

リーディング DXスクール事業【実践事例】

足立区立六月中学校(東京都)【協力校】

【取組内容】情報活用能力育成のための、全教科・領域での Chromebook活用

リーディングDXスクールの理解

GIGA
標準仕様クラウド環境
十全な活用全国に”好事例”を
展開する事業

生徒にChromebookを活用して学習させるための準備



実際に教員がChromebook上のクラウドツールを使う



教員がクラウドツールを活用して協働する

そのためには

管理職のマネジメント①

教員が「やってみよう！」と思えること

- とにかくChromebookを使ってみよう！と声をかける。
- Chromebookを使っていたら、とにかく褒める。紹介する。
- 課題を指摘しすぎない。
- ICT活用に関する教員の自発的な取組は全て承認する。
- 教員を信じる。教員を支援する。教員に委ねる。

管理職のマネジメント②

教員が様々なクラウドツールを使えること

- 初めから全クラス・全教科の公開授業で計画する。
- Chromebookの使用を、授業観察の視点に位置づける。
- 校内研究授業は、各回複数クラスで行う。
- 教員が互いの授業を自由に見合える期間を設定する。
- 管理職もICTを活用する。

教員のICT活用を促進するための、教員のリーダーシップ + 管理職のマネジメント

ICTを活用した授業改善を全員ができる学校に！